



令和5年4月26日

市政記者 各位

福岡市経済観光文化局
史跡整備活用課

国史跡「生の松原元寇防塁」に駐車場がオープン！

— 報道関係者・観光事業者向け現地説明会を行います —

福岡市では、歴史豊かな本市に残された重要な文化財を、地域の活性化や、観光・集客に活かす事業に取り組んでおります。

このたび、史跡元寇防塁(生の松原地区)の今後の観光利用促進と認知度向上を図るため、駐車場(有料)を整備しましたのでお知らせします。

つきましては、供用開始に先立ち、下記のとおり報道関係者及び観光事業者向けの現地説明会を行います。ぜひご取材いただき、市民の皆様への広報にご協力いただきますようお願いいたします。

報道関係者・事業者様向け現地説明会

【日 時】令和5年4月28日(金) 14:00～(1時間程度) ※雨天実施

【場 所】福岡市生の松原元寇防塁駐車場および生の松原元寇防塁

※集合場所:生の松原元寇防塁駐車場(西区小戸5丁目及び生の松原1丁目地内)

※参加者駐車場有り

【説明内容】元寇防塁の歴史や活用事業及び駐車場の利用について

生の松原元寇防塁駐車場位置図および施設写真



施設遠景(駐車場・トイレ)

※現在は駐車場設備の設置工事を行っています

※駐車場は有料で、普通車7台、大型バス1台

- ・生の松原元寇防塁は天神から車で20分(10km)となっています。
- ・静かな松林に囲まれるなか、海に面したロケーションは、鎌倉時代当時の迫りくる元の大船団を想起させ、人々が感じた畏怖や緊張感といった歴史を今に感じることができます。
- ・また、周辺には、地域の豊かな歴史をあらわす、吉岐神社や神功皇后由来の「逆さ松」の伝承などが残されているほか、小戸公園・ヨットハーバーなどの施設があります。

【お問い合わせ】

経済観光文化局 史跡整備活用課 担当:長家・今井
TEL:711-4470(内線4470)/FAX:733-5537

福岡市の文化財
CULTURAL PROPERTIES IN FUKUOKA

【参考】

1. 駐車場概要

【名 称】福岡市生の松原元寇防塁駐車場

【所 在】西区小戸5丁目及び生の松原1丁目地内 ※元寇防塁まで徒歩3分(約 200m)

【駐車台数】バス1台(大型バス可能)、普通車7台

【料 金】(バス)1時間につき 1,000 円、(普通車)1時間につき 100 円

【供用開始】令和5年4月29日(土)午前 9 時

2. 生の松原元寇防塁とは？

元寇防塁は今から約 750 年前の鎌倉時代に、元の襲来に備えて、博多湾岸の今津～香椎の約 20km にわたって築造された石塁遺構です。対外交流により都市の発展と多様性を生み出してきたゲートウェイ都市としての本市の特徴を示し、本市を代表する貴重な歴史資産といえます。

防塁の築造に当たっては九州各地の御家人が動員されたと言われ、生の松原地区は肥後の国の分担であったことが知られています。また、肥後の国の御家人竹崎季長の活躍を描いた、国宝『蒙古襲来絵詞』においても、この地で御家人が元の襲来に備えた様子が活写されています。

海に面したロケーションに恵まれていることから、「元寇」という歴史事象を想起しやすい生の松原地区では、現在、防塁の一部の復元整備を行い、公開・活用を進めています。



生の松原元寇防塁(「蒙古襲来絵詞(模本)」(九州大学附属図書館所蔵)部分)

3. トイレについて

誰もが快適にトイレを使用できるようにするため、「認知症の人にもやさしいデザイン」を採用した屋外トイレです。

◎認知症の人にも空間認識がしやすいよう、コントラストを強めるなど、配色を工夫しました。

◎入口の文字やピクトグラム(絵文字)もわかりやすいものになっています。



トイレの外観とピクトグラム